

REUTERS NEWSSTREET

01

2026年第1号
[全131号]



中国贸促会专利商标事务所
CCPIT PATENT & TRADEMARK LAW OFFICE

目 录 CONTENTS

01

知財ニュース

- 北京知的財産裁判所 技術調査官の「民事・行政案件並行処理」システムを構築 01
- 商標法改正草案が全国人大常務委員会会議で初審議 02
- 中国 仲裁による知的財産権紛争の解決を強化 03
- 中国 専利集約型産業の経済成長への貢献度が着実に向上 04

02

AI・IoT関連情報

- 国家知識産権局 「AI+」知的財産公共サービス応用シーン 18件を発表 05
- AI玩具が新たなブームに 06

北京知的財産裁判所 技術調査官の「民事・行政案件並行処理」システムを構築

* (タイトルをクリックするとリンクが表示されます、以下同じ)

先頃、北京知的財産裁判所は記者会見を開き、同裁判所の技術調査官制度の10年間の運用状況について紹介した。これまで10年間、北京知的財産裁判所は技術調査官の「民事・行政案件並行処理」システムの積極的な模索を進めた。累計306人の技術調査官が選任され、技術関連案件4500件以上で事実関係の解明に参加し、175件の案件で保全・事実調査に参加し、3000本以上の技術調査意見書を出した。これにより、国家の科学技術の進歩や国際競争力に関わる重大な難解・複雑案件の公正かつ効率的な審理が実現し、イノベーションに対する司法保護の強化が示された。

全国初の知的財産専門裁判所として、北京知的財産裁判所は2014年の設立以来、技術関連案件3万3000件を受理し、3万1000件の裁判を終了した。日常業務において、同裁判所の技術調査官は専利の民事訴訟・行政訴訟の両方の審理に参加し、技術的事実の認定基準を統一することで、矛盾や紛争を実質的に解決している。「四位一体+シンクタンク相談」の連携メカニズム、専門陪審員、技術調査官、司法鑑定人、専門家補佐官が共同で参与する「四位一体」となった全面的で多層的な技術的事実解明メカニズム、中国科学院・中国工程院の学士院会員14名で構成されるイノベーション保護専門家委員会を設置し、「学士院会員によるナビゲート、専門家によるリーダーシップ、技術調査官によるサポート、多方面からの補佐・支援」という多元的な協同体制の形成を推進している。

規範化された制度体系をより一層健全化するため、北京知的財産裁判所は現行の制度体系に基づき、このほど技術調査官管理規則、技術調査官リソース共有メカニズムの業務規範などを制定し、技術調査官の任命形態として「専任、非常勤、臨時招聘」の3種類を新たに設けるとともに、「技術調査意見の不一致」に対する処理ルールを初めて提示した。複数の技術調査官の運用メカニズムを明確にし、「技術調査意見の採用」手続きを詳細化した。「職務履行保障」条項を新たに追加し、初めて「退任後の忌避要件」を明確にし、「権限と責任の明確化、手続きの規範化、管理の秩序化」を実現した。また、重大な難解・複雑案件や多分野に関わる案件では、「技術調査官2人」を配置し、技術的事実の解明の複雑度によって分けて案件を処理し、技術調査の人材を効率的に活用している。

今後、北京知的財産裁判所は新たな質の生産力発展のニーズに応え、専利権の付与・確認に係わる行政案件と民事侵害訴訟の協同審理メカニズムを改善し、集積回路、人工知能等重点分野における技術的事実の解明を強化し、知的財産権司法保護の質と効果を全面的に向上させ、新たな質の生産力発展に的確なサービスを提供する。

商標法改正草案が全国人大常務委員会会議で初審議

中国商標法改正草案が2025年12月22日、全国人民代表大会常務委員会会議で初めて審議された。改正草案は全9章84条からなり、商標登録、管理及び保護制度を改善し、商標権侵害行為への調査・処罰を強化している。

中国国家知識産権局の申長雨局長は、今回の商標法改正は問題解決に重点を置き、商標分野の顕著な問題に焦点を当て、商標登録、管理及び保護制度を改善するとともに、実務において成熟したいくつかの慣行を法制化したと説明した。

商標登録の規範化について、改正草案では章を新設し、これまで各章に分散していた登録要件を集約し、整備した。使用を目的とせず、明らかに通常の生産・経営需要を超えて商標登録を申請する場合は、登録を認めないことを明確にしている。「馳名商標（注：中国商標局が中国国内において高い認知度を有すると公式に認定した商標）」の保護を強化し、他人の登録「馳名商標」をその指定商品と同一でなく類似もしない商品で「先取り登録」することを禁止していた規定を、登録の有無を問わず「先取り登録」することを禁止する規定に拡大している。

商標管理の強化について、改正草案では新たな規定を追加し、公衆を誤認させる方法で登録商標を使用した場合、商標法執行部門が期限を定めて是正を命じ、期限までに是正しない場合は5万元以下の罰金が科され、情状が重い場合は国務院商標管理部門がその商標の登録を取り消すことを明確にした。さらに、商標代理機構及び商標代理業務従事者に対する規制も強化している。

商標専用権保護の強化について、改正草案は商標権侵害行為への調査・処罰を強化し、商標権侵害容疑案件の移送・協同処理について規定を追加している。また、悪意をもって商標訴訟を起した者は法により処罰され、損害をもたらす場合は法に基づき民事責任を負うことを明確にしている。

中国 仲裁による知的財産権紛争の解決を強化

先頃、知的財産権保護を強化し、知的財産権紛争に係わる仲裁業務を増強し、知的財産権の全面的な保護における仲裁の重要な役割を十分に発揮させるため、中国の司法部と国家知識産権局は、「知的財産権紛争における仲裁業務の強化に関する指導意見」を共同で公表した。

意見は、以下のことを求めている。専門的仲裁機構の建設を強化し、知的財産権仲裁プラットフォームの構築を明確に支持し、専門仲裁人・仲裁秘書の選任・育成を強化し、重点発展対象として20の仲裁機構を選定し、知的財産権仲裁専門家データベースを構築する。専門仲裁規則を改正し、国家級知的財産権保護センターと迅速権利保護センターの役割を発揮させ、技術調査官が仲裁に参加する仕組みなどを充実させる。仲裁の適用範囲を拡大し、知的財産権仲裁業務連携メカニズムを整備するとともに、「全国知的財産権宣伝週間」や「憲法宣伝週間」などの機会を活用して広報活動を強化する。

意見は、以下のことを明確にしている。知的財産権仲裁の対象範囲を明確に拡大し、特許公開実施許諾や標準必須特許の実施料などに関する紛争において、仲裁を紛争解決メカニズムとして導入することを模索し、知的財産権紛争分野における仲裁の適用性を高める。涉外知的財産権仲裁を推進し、知的財産権仲裁に関する国際交流・協力を支援し、仲裁機構と海外知的財産権紛争対応指導センターとの連携メカニズムを整備する。知的財産権仲裁業務の保障を強化し、知的財産権管理部門と司法・行政機関との協議メカニズムを構築し、知的財産権紛争仲裁業務における重点課題について適時に研究し、専門的な研修を実施し、知的財産権仲裁の典型的事例を発表するメカニズムを構築する。

中国専利集約型産業の経済成長への貢献度が着実に向上

知的財産権強国建設の推進を加速するため、先頃、中国国家知識産権局は関係部門と共同で『知的財産権強国建設発展報告（2025年）』を完成した。報告書によると、中国の専利集約型産業の2023年の付加価値額は16兆8700億元に達し、GDPに占める割合は13.04%で、前年比0.44ポイント増加し、経済成長への貢献度は着実に高まっている。このうち、新型設備製造業の規模が最も大きく、付加価値額は4兆8808億元で、専利集約型産業全体の付加価値額に占める割合は28.9%であった。特筆すべきは、専利集約型産業の研究開発集約度が2.6%に達し、労働生産性は33万7000元/人であり、いずれも非専利集約型産業の2.2倍、2.1倍であったことである。

報告書によると、2024年末現在、中国の1万人当たりの高価値特許保有件数は14件に達し、前年比2.2件増加した。国内の高価値特許保有件数は197万8000件に達し、前年比18.8%増加した。このうち、戦略的新興産業の有効特許件数は134万9000件で、前年比15.7%増加した。また、2023年には、中国出願人が世界の主要国・地域で実体審査を経て取得した特許の件数は5万3000件で、前年比3000件増加した。

報告書は、中国の知的財産権強国建設発展目標の全体的な進捗と成果を総括し、発展状況を評価し、直面する情勢を分析するとともに、知的財産権強国建設への発展の展望について述べている。

国家知識産権局 「AI+」 知的財産公共サービス応用シーン 18件を発表

国家知識産権局は12月22日、「AI+」知的財産公共サービス応用シーン構築リストを発表した。18の典型的な応用シーンがそれぞれ12の省（自治区・直轄市）に定着するである。

主な応用シーンリストは下記の通りである。

北京市知識産権局は、「AI+」海外知財権利保護支援データサービス、北京市未来産業協同イノベーション知財情報公共サービスシーン応用の2つのプロジェクトを主導する。

上海市知識産権局は、特徴・要素に基づく特許動的侵害及び対比分析評価、「智鏈浦江」：「AI+」知財公共サービスプラットフォームの2つを主導する。

江蘇省知識産権局は、常州市知財公共サービスAIインテリジェントエージェント、知財公共サービスイノベーションインテリジェントエージェントマトリックス、AI+ビッグデータによる商標ブランド五次元パノラマ管理の3つを主導する。

浙江省知識産権局は、「知財智保（知財のインテリジェント保護）」AIインテリジェントエージェント総合サービスプラットフォーム、AI知治（インテリジェントガバナンス）・企業イノベーション能力インテリジェント評価中枢、「杭知AI+公共サービス6 in 1」リアルタイム対応情報ハブの3つを主導する。

河北省、遼寧省、安徽省、山東省、広東省、海南省、甘肅省、新疆ウイグル自治区などの知識産権局はそれぞれ1つのプロジェクトを主導する。AIによるイノベーション全チェーン・ワンストップサービスシーン、AI+化学工業、大規模モデルに基づく科学技術成果（知財）公共サービスインテリジェントエージェント、3in1スマートサービスマトリックスによる専利産業化へのエンパワーメント、ファッションオリジナルデザイン著作権データ暗号化保護プラットフォーム、「海研智鏈」知財インテリジェントサービスプラットフォーム、「AI+」知財普及サービスとイノベーションエンパワーメントプラットフォーム、AIによる重点シーンのエンパワーメント公共サービスプラットフォーム構築である。

関係者によると、国家知識産権局は、「国務院による『AI+』行動の実施の深化に関する意見」及び「国務院弁公庁による新しいシーンの育成・開放の促進と大規模応用の推進に関する実施意見」を貫徹し、知的財産分野におけるAIの応用を促進し、知的財産の創造、活用、保護、管理等を統合したサービスシーンの構築を支援するため、「AI+知的財産公共サービス応用シーン」の選定作業を実施した。募集、専門家による審査、総合評価等のプロセスを経て、18件の典型的な応用シーンが選ばれ、構築周期は1年と定められた。選定されたシーンについては、構築プロセスとデータセキュリティの管理を強化し、進捗状況を定期的に報告することが求められている。

AI玩具が新たなブームに

「ママ、ウルトラマンティガが本当にしゃべるんだよ！」6歳のシンちゃんが、新型の「AIウルトラマン」を抱きしめながら声を弾ませた。歌って踊れるロボット犬から対話できるぬいぐるみまで、2025年はAI玩具が相次いで注目を集め、業界では「AI玩具元年」と呼ばれている。

大規模モデルの発展が玩具産業の高度化を加速させる一方、課題も浮き彫りになっている。業界の専門家は、現在の製品にはユーザーニーズの理解不足や、安全性・コンプライアンス体制の不備といった課題があり、AI玩具を一般家庭に浸透させるには、業界の継続的な模索が必要だと指摘する。

相次ぐ企業参入、AI玩具の新製品が続々と登場

2025年下半年以降、AI玩具の新製品が次々と登場した。11月末、ファーウェイとの共同ブランド「スマートハンハン」が発売開始からわずか10秒で完売し、公式ルートの販売件数が6500件を突破した。中国のオンラインショッピングプラットフォーム「得物（Dewu デウ）」では、価格が一時75%高騰し、一部のカラーやデザインのものは699元まで値上がりし、入手困難な状況が続いた。

ほぼ同時期に、「京東」傘下の京東京造が自主開発システムを搭載したAIぬいぐるみシリーズを発売した。子どもの友達や家庭での交流を想定し、ストーリーテリング、感情認識、インタラクティブゲームを主要機能として打ち出した。12月初めには、優必選（UBTECH）も「萌UU」シリーズの第二世代モデル「優崽」を発売した。感情認識に基づく対話の機能が強化されているという。

中国国際玩具見本市から世界人工知能大会に至るまで、AI玩具は様々な展示会で大きな注目を集めている。参入企業には、珞博智能（Lobot）、躍然創新（Haivivi）といったスタートアップ企業に加え、ファーウェイ、バイドゥ（百度）、バイトダンス（字節跳動）、ZTE（中興通訊）などの大手企業も名を連ねる。

「2025年下半年に発売されたAI玩具は、全体的にデザイン性が高く、強い親近感とインタラクティブ能力を特徴としている」と、業界投資家の王海氏が指摘する。特に、ぬいぐるみ生地やソフトビニールなど肌触りの良い素材を用いた製品は人気が高く、「擬人化されたデザインを通じて感情的なつながりが生まれ、女性やファミリー層の市場を急速に取り込んでいる」と紹介した。

大規模モデルが玩具産業のアップグレードを加速

AI玩具ブームの背景には、大規模モデル技術の急速な成熟とハードウェアコストの低下という二つの追い風がある。

広東省澄海のチップモジュール販売業者は、「現在、AI玩具をカスタマイズするコストは、多くの人々の想像を下回っている」と明かす。基本的なAIチップソリューションの価格は20元以下に抑えられ、プラットフォーム連携や個別カスタマイズが必要な場合でも、ハードウェア

全体のコストは100円以内に抑えられるという。「本質的に、あらゆるぬいぐるみが『チップ+ボディケース』によってスマート製品にアップグレードできる」。

技術ハードルの低下が産業に活力をもたらしている。深圳市玩具工業協会の劉振烈会長は、「AI玩具の開発コストが大幅に低下した。ワンストップ技術プラットフォームを利用することで、中小メーカーでも従来の3分の1以下のコストで済むようになり、半月以内に製品開発を完了できる」と述べた。例えば、国産玩具「芙崽」は、国産大規模モデルを搭載しリアルタイム対話と長期記憶を実現し、さらに国産の超低消費電力チップを採用することで、稼働時間とインタラクティブ体験を大幅に向上させている。

大規模モデルメーカーも伝統的な製造業へのアプローチを強めている。百度スマートクラウド・ビデオクラウドの曹菲菲総経理は、同社は玩具産業チェーンに計算リソースからアプリケーションまでのフルスタックのサポートを提供していると紹介した。「30以上の即利用可能なアプリケーションコンポーネントとコンテンツリソースを公開しており、ストーリー再生や健康Q&Aなどのシーンをカバーすることで、技術参入のハードルを大きく引き下げている」。

産業の高度化は収益構造にも反映されている。従来の玩具は同質化と低価格の競争に直面し、大半の製品は30元を下回っている。一方、AI玩具は付加価値が著しく高く、例えば「おしゃべり猫のトーキング・トム」のIPを活用したAI玩具の値段は2999円で、一般的なストーリーマシンの40倍以上の価格となっている。

劉振烈会長は、「中国は世界最大の玩具生産・輸出国であり、現在モデル転換の重要な時期にある。AIがその突破口となっている」と語った。河北省・雄安市、江蘇省・揚州市、陝西省・安康市、広東省・東莞市など、従来からの玩具産業クラスターを形成する都市も、AIと玩具産業の深い融合を推進する政策を相次いで打ち出している。

整備が待たれるデータプライバシーとセキュリティ規制

工業情報化部がこのほど開催した記者会見で、消費材工業司の何亜瓊司長は、AI玩具が産業の高品質発展を促す新たなエンジンとなっており、玩具メーカーとAI技術企業の強力な連携を奨励すると述べた。

しかし、業界は急成長する一方で、製品の同質化やデータセキュリティなど複数の課題に直面している。広東省・東莞市石排鎮の某玩具メーカーのマネージャーは、「優れたAI玩具を作り上げるには、細部までこだわる必要がある」と指摘する。現在、多くの企業はオープンソースモデルに接続できるが、IPイメージ、材質・加工技術とAI技術をうまく融合できるデザイン人材が不足しており、製品がユーザーの使用意欲を長期的に喚起するのは難しいと述べている。

ある業界関係者は、「現在、多くのAI玩具は『スマートハードウェア+ふわふわ人形+汎用モデル』の組み合わせの段階に留まっており、同質化の問題が深刻で、ユーザーの真のニーズに応えきれておらず、返品率の上昇に直結している。一部の製品では返品率が30%を超え、消費者は数日の試用期間に興味を失ってしまう」と打ち明けた。

ENRICHING YOUR IDEAS

北京本部

住 所: 〒100031 中国北京市復興門内大街158号遠洋大廈10階
Tel: +86-10-6641-2345
Fax: +86-10-6641-5678/6641-3211
Email: mail@ccpit-patent.com.cn

東京オフィス

住 所: 〒100-0004 日本東京都千代田区
大手町二丁目2番1号新大手町ビル2階265区
Tel: +81-3-6262-6643
Fax: +81-3-6262-6645
Email: tokyo@ccpit-patent.com.cn

ニューヨークオフィス

住 所: 1350 Avenue of the Americas,
Suite 1710 New York, NY 10019 U.S.A.
Tel: +1-212-868-2066
Fax: +1-646-838-5151
Email: newyork@ccpit-patent.com.cn

香港オフィス

住 所: 香港湾仔港湾道一号
会展広場ビル34号09室
Tel: +852-2523-1833
Fax: +852-2523-1338
Email: hongkong@ccpit-patent.com.cn

上海オフィス

住 所: 上海市静安区威海路567号
晶采世紀大廈18階
Tel: +86-21-6288-8686
Fax: +86-21-6288-3622
Email: shanghai@ccpit-patent.com.cn

深圳オフィス

住 所: 深圳市福田区福華三路168号
国際商会センター1601
Tel: +86-755-3298-9252
Email: shenzhen@ccpit-patent.com.cn

武漢オフィス

住 所: 湖北省武漢市洪山区関山大道473号
光谷新發展国際センターB棟5階 06-116
Tel: +86-27-8720-0400
Email: wuhan@ccpit-patent.com.cn